

「第4回 大同メタルプロボノプログラム」参加 NPO 募集要項

(支援期間：2022年9月～2023年2月(6か月間))

1. 大同メタルプロボノプログラムとは

大同メタル工業株式会社が、地域社会の課題に取り組んでいる NPO 団体を資金面で助成するとともに、社員が、仕事で培ったスキル、経験等を活かし「プロボノ」としてサポートするプログラムで、今回で4年目を迎えました。

2. プロボノとは

「公共善のために」という意味のラテン語「Pro Bono Publico」が語源。「社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門的知識を活かしたボランティア活動」を意味します。

3. 大同メタル工業株式会社とは

自動車、船舶、建設機械、一般産業向けなど、多種多様な産業分野で使用される「軸受」を生産・販売している世界で唯一の「総合すべり軸受メーカー」です。世界 15 カ国 44 拠点にて事業を展開するグローバル企業です。

<https://www.daidometal.com/jp/>

4. 募集対象 (プロボノサポートの対象となる団体)

- ・愛知県尾張地域、岐阜県中濃地域に所在地を置き、活動する N P O (特定非営利活動法人、市民活動団体など)。法人格の有無は問いません。
- ・他のプロボノ支援と重複していないことを条件とします。

5. 申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

①別紙「エントリーシート」による方法

必要事項をご記入のうえ、末尾記載の事務局あてにメールまたは F a x にて送付

②WEB ページ「専用フォーム」による方法

当センターホームページ内の専用フォームに必要事項を記入して登録

6. 募集説明会

申込みを検討されている団体の皆様に当プログラムの内容等を説明し、不明な点などについてご質問、ご相談をいただくための説明会を開催します。

会場準備等のため、事前の申込みをお願いしていますが、飛び込み参加も大歓迎です。説明会のみでの参加でも構いませんので、お気軽にご参加ください。ただし、オンライン説明会は事前にアドレスをお送りしますので、予約申し込みをお願いします。なお、説明会参加が直接申込みにはなりませんので、ご安心して説明会にご参加ください。

参加費： 無料

定員： 各回 約 10 名 *会場では、3密にならないように間隔を広くとっています

所要時間： 各回 60 分 (概要説明、過去事例紹介、Q&A 等)

* 当プログラムの内容・雰囲気、体験談なども交えてお伝えします

開催地	会場	開催日	開催時間
一宮	一宮市市民活動支援センター A 会議室	7月1日(金)	14:00~15:00
小牧	こまき市民交流テラス ワクティブこまき多目的室 1	7月2日(土)	14:00~15:00
犬山	犬山市協働プラザ 交流スペース	7月12日(火)	14:00~15:00
関	関市安桜ふれあいセンター 2階 和室	7月12日(火)	19:00~20:00
可児	可児市文化創造センター ワークショップルーム	7月16日(土)	14:00~15:00
オンライン	「Zoom」を使用 *参加方法はお申し込みの方に 事前にご案内します	7月7日(木)	①11:00~12:00 ②15:00~16:00
		7月15日(金)	①14:00~15:00 ②18:30~19:30

※上記以外の日程をご希望される方は、ご希望の日時をメールにてご連絡ください

7. 募集団体数 2 団体
8. 申込〆切 2022 年 7 月 20 日（水）
9. 参加団体の決定 選考：2022 年 7 月末、結果は 8 月初旬（結果は、メールと文書にて連絡）
 選考委員の前で所定のフォームに沿って作成した資料をもとに、7 月末にプレゼンをしていただきます。
 その後の選考委員会にて参加団体を決定します。結果はメールと郵便にて通知します。

10. 助成金について

- (1) 助成金額 1 団体 上限 20 万円
- (2) 使用用途 事業執行に関わるものであれば、助成金の使途に制限はありません。
 ただし、団体の事務所を維持するための経費や領収書等がないなど使途不明金は除く
- (3) 助成金交付時期と方法
 「助成金予算申請書」提出後、事務局にて確認し指定の口座へ振り込みます。
 なお、事業終了後の精算額が助成額を下回った場合は、差額を返還していただきます。
- (4) 助成金使用実績報告書提出時期
 2023 年 9 月 * 助成金を使用した実績報告は 2023 年 2 月の報告会で行う
- (5) サポートテーマ サポートテーマについては、団体のご意向およびプロボノメンバーの知識・スキルを加味して決定し、活動スタート後、プロボノメンバーとの打ち合わせにより、具体的なアクションを定めていきます。
 当プログラムでは、次のような切り口による支援を実施しています。
- ①業務改善 : 日常の業務がうまく進まない 等
 - ②広報活動 : 団体をもっと広く知ってもらいたい 等
 - ③事業戦略 : 事業がうまく進まない 等
 - ④組織拡大 : 会員がなかなか増えない 等

11. プログラムの流れ



12. お問い合わせ先

特定非営利活動法人 中部プロボノセンター（担当：大須賀）
 〒461-0002 名古屋市東区代官町 39 番 18 号
 TEL：052-325-6360 Fax：052-908-4123
 E-mail：proja@chic.ocn.ne.jp
 URL：https://probono-chubu.org/

以上